

フォークリフト作業計画

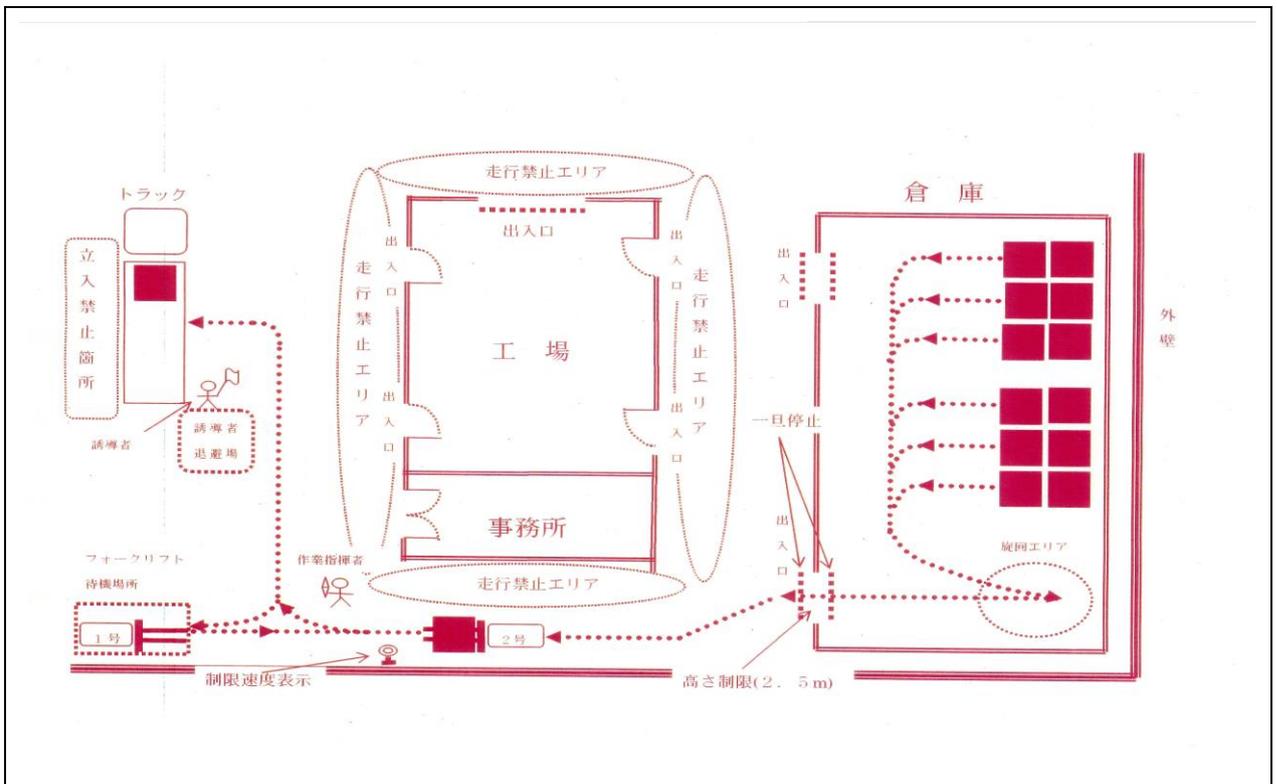
(労働安全衛生規則第151条の3に基づく)

社内審査 確認印	事業主	安全管理者等	作業指揮者	フォークリフト 運転者
	印	印	印	印 印

1.作成年月日	令和 6年10月14日	2.計画作成者	労働 太郎	3.作業名	大豆コンテナのトラック荷台積み作業
4.作業の具体的内容 (荷の運搬工程等を記入する)	①倉庫コンテナ取り降ろし②バック走行③旋回エリアで方向転換④倉庫出口一旦停止(ミラー確認)⑤前進走行(制限速度遵守)⑥作業指揮者指示確認⑦右折⑧誘導者指示確認⑨トラック積み込み⑩バック走行⑪待機場所へ⑫別リフト通過後倉庫へ前進走行⑬倉庫入口一旦停止(ミラー確認)				
5.実施期間	令和 6年 10月 21日(月)曜～令和 6年 10月 25日(金)曜	6.作業人数	5名		
7.作業時間					
8.荷	品名	荷姿	形状	個数	1個の重量
	大豆	箱(コンテナ)	四角柱	1回当たり 20個	1.5トン
9.荷の状況	イ.はい積 ロ.バラ積 ハ.その他()			移動させる距離 (30)m	
10.作業指揮者 (安衛規則第151条の4)	氏名	職制上の地位	当該作業の経験年数	フォークリフトの知識	
	労働 太郎	作業班長	20年	有 ・ 無	
11.フォークリフト 運転者	氏名	技能講習修了番号	資格取得年月日	当該作業の経験年数	
	安全 二郎	第 1234 号	平成 27年 5月 3日	9年	
	衛生 三郎	第 5678 号	令和 3年 2月 11日	3年 8ヶ月	
12.フォークリフトの 種類・能力・ 点検状況	車両番号	能力 (最大荷重)	作業開始前 点検状況	月例検査実施状況 (安衛規則第151条の22)	特定自主検査実施日 (安衛規則第151条の21)
	GTR-5837 (1号車)	2100 kg	良 ・ 否	令和 6年10月 1日	令和 5年11月 23日
	GTR-1017 (2号車)	2100 kg	良 ・ 否	令和 6年10月 1日	令和 5年11月 23日
13.パレット等の 能力・点検状況	荷の重量に応じた十分な強度		割れ・ひび・変形の有無		釘等突起物の有無
	良 ・ 否		良 ・ 否		良 ・ 否
14.作業場所状況 (作業図に必要に 応じて記入する)	作業場所の広さ	イ.十分に広い ロ.広い ハ.やや狭い ニ.非常に狭い			
	路面状況	イ.舗装 ロ.砂利敷 ハ.土間	場所区分	イ.屋内のみ ロ.屋外のみ ハ.屋内外	
	坂道等傾斜	有 ・ 無	作業床面段差等	有 ・ 無	
	走行路幅員狭小箇所	有 ・ 無	高さ制限箇所	有 ・ 無	
	路肩危険箇所	有 ・ 無	一旦停止の必要箇所	有 ・ 無	
	障害物	有 ・ 無	明るさ	イ.明るい ロ.少し暗い ハ.暗い	
15.制限速度 (安衛規則第151条の5)	当該作業に係る場所の地形・地盤の状態等 に応じた適正な制限速度			当該作業場所における制限速度掲示の有無	
	(20)km/時			有 ・ 無	
16.誘導者	配置の有無	氏名	合図の定め	退避場所	
	有 ・ 無	基準 四郎	有 ・ 無	有 ・ 無	

17.フォークリフト作業図

- ①フォークリフトの運行経路を図示すること
- ②周辺労働者の立入禁止箇所及びフォークリフトの走行禁止箇所を具体的に記載すること
- ③各種標識・一旦停止・作業指揮者及び誘導者の配置場所を記入すること



18.作業开始前・作業中の留意事項と確認(この欄はフォークリフト運転者が記入)

留 意 事 項	確 認 欄		
①保護帽・安全靴等保護具を正しく着用する	✓	✓	
②シートベルトを着用する	✓	✓	
③フォークリフト運転技能講習修了証を携帯する	✓	✓	
④作業开始前点検を確実に言う	✓	✓	
⑤作業場で定められた制限速度以内で走行する	✓	✓	
⑥他の作業者に接触するおそれのあるときは、立入禁止にするか、誘導者を配置する	✓	✓	
⑦走行時は、進行方向及び側方の安全を常に確認する	✓	✓	
⑧フォークまたは荷の下に作業者を立ち入らせない	✓	✓	
⑨許容荷重を超えた荷を積載しない	✓	✓	
⑩急発進・急停車・急旋回をしない	✓	✓	
⑪運転席を離れるときは、作業や通行の障害とならないよう駐車する。鍵を必ず抜くこと。	✓	✓	
⑫駐車ブレーキを確実にかけ、輪止めをする	✓	✓	
⑬運転中は乗車席以外に人を乗せてはならない	✓	✓	
⑭フォークの上に人を載せて昇降機として使用してはならない	✓	✓	
⑮フォークの先端をてこ代わりに使用したり、他の車両を押ししたりしてはならない	✓	✓	

19.関係労働者への周知 誘導者 倉庫作業員 トラック運転手 工場作業員 事務員

